

## ■会の目的と活動

この会は、2003年9月に発足。「城下町かなざわ」にLRT（Light Rail Transit）を軸とする新しい公共交通体系を組み込み、街の空間と市民のライフスタイルをデザインするとともに、「城下町かなざわ」の景観と環境を守ることを活動の目的としています。

発足以来、LRT構想の作成、導入課題に関する研究、国内外のLRT導入都市の視察、シンポジウム、報告会、パネル・写真の展示および「交通」、「環境」をテーマに取り組む団体と連携した活動などを行ってきました。今年の7月5日に2回目のシンポジウムを開催します。また、7月以降、金沢駅もてなしドームの地下ホールで、数回のミニ展示を予定しています。

金沢市の中心市街地を通る幹線道路は自動車で溢れ排気ガスと騒音により沿道の環境は著しく悪化しています。さらに、郊外の開発が中心部の空洞化に拍車をかけ、せっかく戦災を免れた城下町の街並から町屋が取り壊され、虫食いの様に駐車場が増えています。金沢中心部の環境と景観を守るには、自動車の流入を抑えることと自家用車なしで日常生活を送ることができるように公共交通機関を充実することが重要と考えられます。欧米を中心に多くの都市でLRTの導入が進んでおり、移動の利便性を高めるだけでなく街の環境および景観の改善、賑わいの創出などに効果を上げています。



## ■第2回シンポジウム「交通と環境 公共交通進化論」

### ～LRT（次世代型路面電車システム）が金沢の環境と暮らしを変える～

日 時：2009年7月5日(日)午前10時～4時半

会 場：石川県文教会館4階（金沢市尾山町10番5号）

【展 示】午前10時～午後4時半

【シンポジウム】午後12時半～午後4時

●基調講演 「交通まちづくり - LRTの可能性」

講師：宇都宮浄人氏（エコノミスト、日本銀行勤務）

●まちと暮らしをデザインする

・LRTの導入でまちと暮らしが変わる ・北陸鉄道石川線のLRT化

●北陸圏の公共交通と連携

●提 言 「城下町・金沢を語る」 馳 浩氏（衆議院議員：新交通システム推進議員連盟（旧LRT推進議員連盟））

●パネルディスカッション コーディネーター：谷明彦氏（金沢工業大学教授）



以 上